

⑬ 1.陸上競技

①団体名	〇〇特別支援学校		団体コード	事務局記入	個人番号	事務局記入
フリガナ	サイタマ	ハヤト	③性別	④生年月日	大正・昭和	平成 12 年
選手氏名	埼玉	速人			1.男 2.女	3 月 15 日
⑥連絡先	現住所	〒 〇〇〇-×××× 熊谷市〇〇	TEL	〇〇〇-△△△△-××××		⑤年齢区分
	その他連絡先	〇〇〇-△△△△-×××× (〇〇連絡先)	FAX	〇〇〇-△△△△-××××		
⑦手帳	身体障害者	埼玉県 第 〇〇〇〇 号 第 2 種 5 級	障がい名(手帳記載のとおり全文) <b>脳性麻痺</b>			
	療育	有(手帳交付中の方を含む) ・ 無(取得の対象に準ずる方を含む)				
	疾病	疾病 による両上肢軽度機能障害、体幹機能障害				
⑧障がいの分類	*ひとつ選択 ①.肢体 2.視覚 3.聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4.内部(ぼうこう又は直腸機能障がい) 5.知的					
⑨重複障がい	*複数選択可 ①.なし 1.肢体 2.視覚 3.聴覚・平衡、音声・言語、そしゃく機能 4.内部( 5.知的 6.精神					
⑩その他疾病	糖尿病 ← 手帳等への記載はないが、服薬を必要とする持病(糖尿病、喘息、アレルギー)等を記入					
⑪全国大会代表希望	※ひとつ選択 ※未記入の場合は「3.希望しない(大会参加のみ)」とみなします ①.埼玉県代表を希望 2.さいたま市代表を希望 3.希望しない(大会参加のみ)					
⑫全国大会出場回数	※⑪にて「1」または「2」を選択した方は必ずご回答ください。 ①.なし 1.1回 ⑬参加種目 5.5回以上 *直近5大会の中で参加 別表I(競技別)で障がい区分に 他がありましたら○印をつけてください 手 愛媛 福井 ) おいて参加可能な種目か確認					
⑭障がい区分番号	*別表I-1を参照	⑬参加種目	コード番号	2	第2種目	コード番号
		種目名	100m	記録なし	種目名	200m
*ひとつ選択		⑮	走高跳で希望する最初のバーの高さ( )cm			
*別表I(競技別)から区分番号を選択		踏切板の位置		1m ・ 2m		
*カード発行者はカードに記載されている番号を記入		22		自己記録は、正確な最新の自己ベストを記入		

⑮\*障がい区分確認事項

障がい区分 1~23	ア 日常生活で使用している補装具が( ある ない )。	障がい区分 1~9	イ. 切断・欠損・機能障がい (部位 )
障がい区分 10~15	エ. 脊髄損傷による麻痺の程度は、( 四肢麻痺 ・ 対麻痺 ) で( 完全 ・ 不完全 )。	障がい区分 16~23	ウ. 下肢障がい(切断除く)で、障がいのある片脚、または両脚で補装具なしで立つことが( 可能 ・ 不可能 )。
	オ. 損傷部位は( 頸髄 ・ 胸髄 ・ 腰髄 ) で座位バランスが( ある ・ ない )。		キ. 脳原性麻痺で、上肢に( 著しい ・ 中等度 ・ 軽度 )の( 不随意運動 ・ 協調性の低下 )がある。
	カ. 脊髄損傷以外(二分脊椎、骨・関節機能障がい、切断など) で座位バランスが( ある ・ ない )。		ク. 脳原性麻痺の車いす使用者で、車いすを駆動するときに、ハンドリムを( 肘を伸ばして押す ・ 肘を伸ばさずはじく )。
			コ. 脳原性麻痺の立位者で、走ることが( 可能 ・ 不可能 )。

《障がい区分カードの確認》

障がい区分カード	あり	なし
----------	----	----

※事務局記入

障がい区分カードNo.	1 -	カード発行日	平成 年 月 日
-------------	-----	--------	----------

※裏面にも記入事項があります。ご注意ください。

第18回埼玉県障害者スポーツ大会「彩の国ふれあいピック春季大会」【参加申込書】

⑬ 1.陸上競技

該当する番号に必ず○印をつけてください

⑰競技中に使用する補装具・補助用具	歩行杖等	1.杖	2.松葉杖(1本)	3.松葉杖(2本)	4.クラッチ(1本)	5.クラッチ(2本)
	車いす等	6.レーザー	7.両手駆動	8.片手駆動	9.足駆動(前向)	10.足駆動(後向)
	その他 (義肢・装具等)	11.片上下肢駆動	12.電動	13.ペトラ	14.投てき台	15.その他( )
		※その他の場合( )に内容を記入				
⑱特記事項	1. 障がい区分24(50m走以外)又は25の競走競技で、伴走者を同伴					
	2. 障がい区分24又は25の50m走(音源走)で、( 競技役員 ・ 許可された者 ) による音源出しを希望する ※H28～ 介助者による音源出しが可能となった(音源は主催者が準備する)					
	3. 障がい区分24又は25の立幅跳を除くフィールド競技で( 声 ・ 音源 )による援助を希望					
	4. 聴覚、音声・言語等に障がいのある方で( 手話通訳 ・ 要約筆記 )を希望					
	5. 規則上、競技場内に同伴する介助者の入場が認められている者(障がい区分番号10,16,17,23,24,場合によっては区分番号18,25,28)で、競技場内に同伴者を希望 <*1> その理由 ( )					
	6. 【彩の国ふれあいピック特別措置】※全国障害者スポーツ大会代表選考希望の選手は除きます 上記1,2,3,5以外の特段の理由により、競技場内に同伴する介助者を希望 その理由 ( )					

【この「参加申込書」に記入された個人情報については、業務運営に必要と認められる目的以外には使用いたしません。】

※【彩の国ふれあいピック特別措置について】※

全国障害者スポーツ大会では、スポーツへの参加をとおした社会参加の推進という大会の目的をふまえ、招集から競技終了まで原則として選手自身が一人で行動できるように、介助者の役割と介助者を申請できる障がい区分、介助の内容について競技規則に示されています。

彩の国ふれあいピック春季大会は、全国大会の埼玉県・さいたま市代表選手選考会を兼ねていることから、原則として全国障害者スポーツ大会競技規則に則り大会運営をしています。全国大会希望者のみが参加する大会ではありませんので、介助を申請できる障がい区分を限定せずに参加できるよう、「彩の国ふれあいピック特別措置」を設けています。

特別措置を申請することで、障がい区分に関係なく介助者の同伴が可能になりますが、全国大会代表を希望する選手については、全国大会参加を想定し、特別措置を申請することができませんのでご注意ください。(平成28年度大会～実施)

<\*1> ただし特例として、重複障がいにより介助者申請対象となる区分に該当する障がいがあるが、それ以外の区分で参加申込をする場合は、介助者の同伴を認めるものとする。